

**公開模擬試験の出題テーマ**

第1問	仕訳問題 1. 商品の仕入れ 2. 電子記録債務の発生記録 3. 電子記録債務の決済 4. 給料の支払い 5. 受取商品券の精算 6. クレジット売掛金 (手数料を販売時に認識する方法) 7. 手形借入れ 8. 商品の売上げ (発送費相当額を請求額に含めるケース) 9. 有形固定資産の期中売却 10. 旅費の概算払い 11. 概算払いしていた旅費の精算 12. 剰余金の配当 13. ICカードの使用 (チャージ時に仮払金として処理する方法) 14. 貸倒処理後における回収 15. 法人税、住民税及び事業税の確定納付
第2問	(1) 伝票記入 (三伝票制) (2) 買掛金勘定と仕入先元帳 (買掛金元帳)
第3問	貸借対照表と損益計算書 1. 商品の販売 (未処理分) 2. 現金実査 3. 当座借越 4. 貸倒引当金の設定 5. 売上原価の算定 6. 貯蔵品の棚卸 7. 有形固定資産の減価償却 8. 定期預金に係る利息の未収分 9. 支払家賃に係る前払分 10. 受取手数料に係る前受分 11. 消費税に係る決算整理 12. 法人税、住民税及び事業税の計上

※ 今回は、全体的な難易度を高めに設定しております。復習に際しては次の点にご留意ください。

- ① 時間内に全ての解答が難しかった場合、「部分点として拾える箇所をどれだけ拾えたか？」を振り返ってみてください。
- ② 弱点と思われる箇所 (正答できなかった or 悩んだ箇所 or その他内容的に気になること) は、適宜インプット用教材 (テキストや講義ノート) にまで遡って理解・定着を図りましょう。

**第1問**

※ 勘定科目は、紙の試験 (統一試験、団体試験) では記号で解答し、ネット試験ではプルダウンから選んで解答します。

1. 商品の仕入れ

(借) 仕		入 (オ)	55,800	(貸) 買		掛		金 (エ)	55,800
-------	--	-------	--------	-------	--	---	--	-------	--------

2. 電子記録債務の発生記録

(借) 買		掛		金 (イ)	270,000	(貸) 電		子		記		録		債		務 (ウ)	270,000
-------	--	---	--	-------	---------	-------	--	---	--	---	--	---	--	---	--	-------	---------

## 3. 電子記録債務の決済

(借) 電子記録債務(オ)	150,000	(貸) 当座預金(イ)	150,000
---------------	---------	-------------	---------

## 4. 給料の支払い

(借) 給料(カ)	4,481,000	(貸) 従業員預り金(エ)	650,000
未払金(オ)	69,000	普通預金(イ)	3,900,000

## 5. 受取商品券の精算

(借) 普通預金(イ)	480,000	(貸) 受取商品券(エ)	480,000
-------------	---------	--------------	---------

## 6. クレジット売掛金(手数料を販売時に認識する方法)

(借) 現金(ア)	750,000	(貸) 売上(オ)	1,200,000
クレジット売掛金(エ)	429,750		
支払手数料(カ)	20,250		

## 7. 手形借入れ

(借) 支払利息(カ)	330,750	(貸) 手形借入金(エ)	30,000,000
当座預金(ア)	29,669,250		

## 8. 商品の売上げ(発送費相当額を請求額に含めるケース)

(借) 売掛金(イ)	394,500	(貸) 売上(オ)	394,500
(借) 発送費(カ)	4,500	(貸) 未払金(エ)	4,500

## 9. 有形固定資産の期中売却

(借) 車両運搬具減価償却累計額(エ)	1,800,000	(貸) 車両運搬具(ウ)	3,600,000
減価償却費(オ)	200,000		
未収入金(イ)	780,000		
固定資産売却損(カ)	820,000		

## 10. 旅費の概算払い

(借) 仮払金(エ)	45,000	(貸) 現金(ア)	45,000
------------	--------	-----------	--------

## 11. 概算払いしていた旅費の精算

(借) 旅費交通費(オ)	37,200	(貸) 仮払金(ウ)	45,000
現金(ア)	7,800		

## 12. 剰余金の配当

(借) 繰越利益剰余金(カ)	5,940,000	(貸) 未払配当金(ウ)	5,400,000
		利益準備金(オ)	540,000

13. ICカードの使用（チャージ時に仮払金として処理する方法）

(借) 旅 費 交 通 費 (イ)	5,000	(貸) 仮 払 金 (ア)	7,100
通 信 費 (エ)	1,200		
消 耗 品 費 (オ)	900		

14. 貸倒処理後における回収

(1) 当期中に行われていた貸倒処理

(借) 貸 倒 引 当 金	1,200,000	(貸) 売 掛 金	1,200,000
---------------	-----------	-----------	-----------

(2) 得意先の清算に伴う分配を受けたことに伴う会計処理 ← 解答となる仕訳

(借) 普 通 預 金 (ア)	60,000	(貸) 貸 倒 引 当 金 (ウ)	60,000
-----------------	--------	-------------------	--------

15. 法人税、住民税及び事業税の確定納付

(借) 未 払 法 人 税 等 (ウ)	63,000	(貸) 普 通 預 金 (ア)	63,000
---------------------	--------	-----------------	--------

**第2問(2)**

・総勘定元帳における買掛金勘定

→ 主要簿の一部であり、摘要欄（日付の金額の間）には繰越記入以外は仕訳の相手勘定科目を記入する。

・仕入先元帳（買掛金元帳）

→ 補助簿の1つであり、総勘定元帳ではないため、摘要欄は仕訳の相手勘定科目を記入する必要がなく、何をどのような表現で記入するかのルールはない（ただし、企業ごとに独自のルールを設けている可能性はある）。本問では単なる取引のメモが記入されているものと理解することができる。